

平成28年度 第1回 日立市立学校適正配置検討委員会 会議録	
日 時	平成28年11月4日（金） 午後2時から4時まで
場 所	市役所521号会議室
出席人数	(1) 委員 23人（2人欠席） (2) 事務局 教育長、学務課長、学務課課長、適正配置推進室職員 計28人
議 事	(1) 検討の趣旨 (2) 市の状況 (3) 検討の進め方 (4) アンケートの実施 ほか
そ の 他	(1) 教育長あいさつ 市内の学校を訪問していると、子どもたちが元気に活動している様子は、私たちの力になると感じている。 少子高齢化と言われてからしばらく経つが、現在でも危機感を感じながら議論が交わされているところである。 日立市では、東日本大震災の辺りから数年で一気に学齢期の子どもを持つ家庭を中心に若い人たちが減っている。この事態をどのように捉えているのか、子どもたちの元気な様子を将来にわたって継続していくために、今何ができるのかを真剣に考えなければならない時期にある。 国・県から指標が出ているが、日立市の固有な問題としてどうするか、状況を見ながら、広くご意見を伺い、皆様と共に考えていきたい。 大変なことではあるが、子どもたちのためにできることを精いっぱいやっていきたい。ぜひお力を貸してほしい。 (2) 委員及び事務局職員の紹介 (3) 正副委員長選出 (4) 次回開催予定 平成28年11月30日（水）
協議事項	(1) 事務局から資料説明 ア 資料1～2 イ 検討委員会の役割について (2) 質疑応答 (A委員) 現状説明のグラフに平成38年度までの推移が出ているが、平成28年以降の推計は、平成18年から28年の10年間のデータから導いているのか。 (事務局) 国立社会保障・人口問題研究所から、平成25年度に全国の人口推計が出されている。日立市は人口15万人を切るという推計が出された。

その際の0～14歳の（減少）率を使って計算している。複数の条件のもとに推計されているので、その中間値を使用している。

（B委員）

学校の小規模化によって「顕在化する諸問題」について認識しておいた方がよいと思う。

（事務局）

例えば、クラス替えができない、やりたい部活動ができないなどの制約、教員の配置が少なくなるといったことが、少なからず子どもたちに影響を及ぼすのではないかということを表している。

（C委員）

学校規模のグラフでは、小中学校の学級を合わせたものでは分かりにくい。小中学校を分けてほしい。

（事務局）

今後は小中学校を分けて情報を提示したい。

（D委員）

グラフでは、平成18年から児童生徒数が減少している。なぜ、平成28年、29年で取り組むのか。近隣市町村では既に取り組んでいるのに、日立市では先々を読めなかったのか。

検討委員会が立ち上がった経緯を教えてください。

（事務局）

様々な要因が重なって検討が始まったとご理解いただきたい。

- ・子どもたちの人口が急激に減ってきたのは最近（東日本大震災以降）であること。
 - ・平成24年度末に人口減少予測が全国的に話題になった中で、日立市は15万人を切ると予測されたこと。
 - ・総務省発表の人口移動報告による人口減少率で、日立市が平成25、26年度で全国ワースト2位、27年度でワースト4位になったこと等で、日立市の人口減少が顕在化してきたこと。
 - ・公共施設の老朽化が全国的な課題になっているが、日立市においても、その検討をしていく中で、学校についても見直しをしていかなければならないのではないかとこの流れになったこと。
 - ・平成26年度に文科省が「手引」において、学校の小規模化についての課題を整理して公表したこと。
- などが、検討のきっかけになった。

（E委員）

私学では、子どもたちが少なくなる中で特色ある学校経営に力を入れている。

そのような状況の中で、子どもたちがこの推計のとおり公立学校に通うのか、協議の中で考えていかなければならないと思う。（私立学校に通う子

どもたちが増えて、公立学校に通う子どもたちが、この推計よりも減少するのではないか)

(事務局)
承知した。

(F委員)
日立市の現状と全国的な傾向とは同一か。日立市の特徴はあるか。

(事務局)
基本的には同じ傾向だと考えている。県内の市町村も小規模化が進んでいる。

県内で比較すると、日立市では、中学校は県内の他市町村の方が小規模化が進んでいるが、これをもって、適正配置について検討しなくてもいいということではないと考えている。

小学校の小規模化が進んでいる。県内市町村の中では日立市は中位にある。ただし、平成20年度以降に統廃合が進んだ結果の数字なので、あくまで参考である。

(G委員)
適正配置のモデルになるようなところはピックアップしているか。

(事務局)
会議の進め方などについては、小美玉市の例を参考にしている。

以 上